

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 1 月 26 日 (2017.1.26)

【公開番号】特開 2014-207434 (P2014-207434A)

【公開日】平成 26 年 10 月 30 日 (2014.10.30)

【年通号数】公開・登録公報 2014-060

【出願番号】特願 2014-23904 (P2014-23904)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/822 (2006.01)

H 0 1 L 27/04 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

H 0 1 L 21/82 (2006.01)

H 0 1 L 21/8238 (2006.01)

H 0 1 L 27/092 (2006.01)

G 1 1 C 19/28 (2006.01)

G 0 1 R 31/28 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 27/04 T

H 0 1 L 29/78 6 1 8 B

H 0 1 L 29/78 6 1 3 B

H 0 1 L 21/82 A

H 0 1 L 27/08 3 2 1 G

H 0 1 L 27/08 3 2 1 L

G 1 1 C 19/28 D

G 0 1 R 31/28 G

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 12 月 12 日 (2016.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の組み合わせ回路、及び複数段のフリップフロップを有するシフトレジスタを有し

、

前記フリップフロップは、第 1 の記憶回路乃至第 3 の記憶回路を有し、

前記第 1 の記憶回路は、前記複数の組み合わせ回路のうち、いずれか 1 つのレジスタとしての機能を有し、

前記第 2 の記憶回路は、前記第 1 の記憶回路のデータを前記第 3 の記憶回路に書き込む機能と、前記第 3 の記憶回路のデータを前記第 1 の記憶回路に書き込む機能と、を有し、

前記第 3 の記憶回路は、端子から入力されたデータを格納する機能と、格納しているデータを次段の前記フリップフロップの前記第 3 の記憶回路に転送する機能と、を有し、

前記第 2 の記憶回路及び前記第 3 の記憶回路は、電源供給が停止されている期間においてデータを保持する機能を有することを特徴とする半導体装置。